

“エコロジー”と感動の『花火』

株式会社 柿木花火工業
代表取締役 柿木 博幸

弊社は『芸術とゴミ』を基本コンセプトとして真剣に取り組んでいる数少ない花火メーカーです。芸術とは1つの花火玉の中に物語を形成し、人々を魅了する花火。そしてゴミとは、花火の残骸(ゴミ)の減少化させることで、主に玉皮、割火薬、クラフト紙の大きな三要素を徹底的に見直し改良した花火です。

古くは江戸時代後期から五穀豊穡を願い、明治・大正・昭和と時代が変遷する中で、数多くの花火師によりバトンを渡され、引き継がれてきた近畿の花火。それを平成のこの時代に、弊社がバトンを受け取り、最先端を走っています。『芸術性溢れるエコ花火』を研究し、弊社がバトンを受け取るこの時代で、完成度の高いものに仕上げていきます。

花火が平和の象徴として人々を魅了し、感動の世界に誘い、皆様に童心に戻る時を提供できますよう、日々精進してまいります。

環境にもきっとやさしい

花火に使う一般的な玉皮は、ボール紙やモールドでつくられています。

柿木花火工業の玉皮は、米のモミガラ^{いもぎら}の微粉末を用いた「生分解性プラスチック」。

モミガラのデンプン質が多く含まれているため、約一日で水に溶け、分解して自然に還ります。

玉皮

Tamakawa



KAKINOKI
FIRE WORKS
Industry Co., Ltd.

株式会社 柿木花火工業

■エコ花火 製造・販売 ■一般花火 製造・販売 ■玩具花火 卸・小売
■鳥獣威嚇商品販売 ■披露宴・イベント花火、花火大会の総合プロデュース
■〒526-0821 滋賀県長浜市本庄町388
TEL:0749-62-3503 FAX:0749-62-3558
公益社団法人 日本煙火協会 京滋支部 所属 滋賀県火薬類保安協会 理事

地球の未来を考えて

株式会社 柿木花火工業



Yoshigami ヨシ紙

ヨシは、他の植物と同様に二酸化炭素(CO₂)の吸収や光合成による酸素の生成によって、地球温暖化を防ぎます。しかも丈が大きいので、より多くのCO₂吸収・酸素生成が可能です。

水中に窒素やリンが過多になると水面にアオコが発生し、透明度の低下だけでなく、水生生物や魚類が死亡する原因となりますが、ヨシは



▲ヨシ紙を使用した玉

土中・水中から多くの窒素やリンなどを吸い上げて成長するため、ヨシの生息が水質浄化作用と生態系保全につながるのです。そして、枯れたヨシを刈り取って、紙にすることで、環境に大きく貢献することができます。



▲滋賀県近江八幡のヨシ刈り風景

もっと感動を生む花火は

割火薬

Wari-kayaku

従来の割火薬には空気を閉じ込めるためにモミガラを使用しますが、モミガラは空中で燃焼し切れず黒い炭状のゴミが降ってきました。当社はモミガラを使用せず植物種子を原料とするため、上空で燃焼してしまう割火薬を使用しています。



夜空を焦がす感動のストーリー

主な打上実績

新作花火受賞作品

平成23年 秋田県大曲市
大曲新作花火コレクション2011
『雪景色・鍍めた宝石のように』
(銅賞作品)

一会社概要一

- 株式会社柿本花火工業
資本金:1,000万円 / 従業員:5名
代表取締役:柿本博幸
- 煙火製造工場
 - 第一工場(主に花火大会の準備)
準備工室:1棟 / 煙火火薬庫:2棟 / 玩具煙火貯蔵庫:1棟
 - 第二工場(花火玉の企画・意匠・製造)
製造施設:11棟 / 煙火火薬庫:2棟

一社歴一

- 昭和14年 長浜市園友村 廣岡幸太郎氏より技術を学ぶ
- 昭和23年 大倉由三郎氏より事業継承
- 昭和25年 江濃煙火店 開業
- 昭和60年 柿本花火店に改称
- 平成11年 江濃煙火工業に改称
- 平成12年 煙火製造・工口花火の研究を開始
- 平成16年 煙火消費保安教育公認講師に当社より2名認定
- 平成17年 全国に先駆けてエコ花火の製造・販売を開始
- 平成18年 びわ湖環境ビジネスメッセに業界初出展
- 平成19年 法人化と同時に株式会社柿本花火工業に改称
- 平成24年 代表取締役役に柿本博幸が就任

一受賞歴一

- 平成9年 秋田県 大曲新作花火コレクション1997 銅賞
- 平成20年 秋田県 大曲新作花火コレクション2008 銅賞
- 平成21年 第27回 諏訪湖新作花火競技大会 観賞賞
- 平成22年 第28回 諏訪湖新作花火競技大会 準優勝
- 平成23年 秋田県 大曲新作花火コレクション2011 銅賞
- 平成26年 秋田県 大曲新作花火コレクション2014 銅賞
- 平成27年 秋田県 大曲新作花火コレクション2015 銅賞

■人生の一瞬を彩る

披露宴・プロポーズ花火



人生最高の瞬間をよりドラマチックに演出します。

- プロポーズ花火15発=6万円～
- 結婚披露宴屋外=10万円～

■環境保全への取り組み

びわ湖環境ビジネスメッセ



より環境に配慮した花火を開発・発表すべく、常に情報をキャッチ・発信しています。

■社会貢献

子ども体験学習

花火のすばらしさと同時に安全対策などの教育にも力を注いでいます。

